

未来へつなげよう おいしい食卓！

大和郡山市田中町 913-3 TEL:0743-58-5225
11月供給高 5006.4万円 (前年比 104.5%)
11月組合員数 3,049人 (前年比 102.5%)

生活クラブ奈良

検索してみる



インタビュー 組合員に聞く！

グループ受け取り 菖蒲1B
『中南部エリア』

100号記念

組合員の目線で伝えてきました

いよいよ100号を発行することになり、今回も組合員や共同購入のグループそして日ごろお世話になっている職員取材しました。



① グループを作って何年？

16年です。生協準備会が発足してすぐに加入しました。

② 何人のグループ？

最初は3人で始めました。受け取りに来られる方はどなたでも大歓迎で何人が加わったり、転居されたりして、今は8人です。

③ グループが長く継続している秘訣は？

まず、荷受けの場所を提示して下さっている方のおおらかな、あったかなお人柄です。配送時間に間に合わないとき、やむなく行けない時でも、気持ちよく預かってくださいます。分け合いが終了した後の気軽な井戸端会議も、楽しみの一つです。メンバーの年代には幅があるけれど、価値観が近いというのも秘訣かも。

④ 分け合いのコメント・ポイント

メリットは少しお得なこと。果物は数年前から個人で少量の注文ができるようになりました。野菜は、いろいろな種類のものが手に入る。初めての野菜を試すチャンスがあること。

インタビュー 職員に聞く！

これからもよろしく

- ① 職員歴
- ② お気に入り消費材
- ③ あなたの事を教えて
- ④ 今の仕事でうれしかったことは？
- ⑤ 組合員に一言

『やさしいBOX』は、3人で分けています。ジャンケンして勝った人から順番に選びますが、いつも真剣勝負。楽しいです。デメリットは、先週の野菜がまだ残っているのに、また届いてしまうこと。お金の計算が少しだけ面倒かも。
(檀原市 北株多津子)

センター受け取り 夏目有香
『中南部エリア』



① 加入のきっかけは？

子供が生まれ、食のことで悩んでいた時に友達家族に薦められました。

② お気に入りの消費材は？

パスチャライズド牛乳、ノンホモパスチャライズド牛乳、中粒納豆(紙包装)、東ティモールコーヒー(豆)(朝のルーティーン)、国産ブレンドなたね油角缶、生プルーン(友達にもおすそ分け)

③ 子供さんのお気に入り消費材は？

ほっけ開き(古平)(大絶賛!)、おさかなソーセージ

④ 私GIRL

音楽を生業にしています。サックスの伴奏を専門にやっています。昨年頑張ったジヨギングが今は滞っています。ぼちぼち始めます。夢はこども文庫を開くことです。

⑤ センター受け取りの理由は？

家の前の道が狭く、トラックが入れないため。



吉田 裕

① 1年7カ月
② 豚ミンチ
③ 趣味はフットサルとゴルフ。特技はサッカー
④ 「なかまづくり」などを通じて、今まで生活クラブを知らなかった人が興味を持って加入してもらえたこと。
⑤ これからもよろしくお願ひします



土居 ゆみ

① 1年
② 葉つきたくあん、スモークチーズ、ブルーベリー



松竹 勉

③ 趣味はフットサルとゴルフ。特技はサッカー
④ 「なかまづくり」などを通じて、今まで生活クラブを知らなかった人が興味を持って加入してもらえたこと。
⑤ これからもよろしくお願ひします



③ 実はベーシストです。仕事終わりや休日はライブ、セッション、レコーディング、スタジオリハ等々 大体は音楽関係の活動をしています
④ おすすめした消費材を注文してもらえて、さらに「とても美味しかったよ」と言ってもらえたこと
⑤ まだまだ奈良では生活クラブの名は浸透していません。もっともっと多くの人に生活クラブを知ってもらうためには口コミ、紹介など組合員の協力が欠かせません。ご協力をお願いします。

① 1年
② パスチャライズド牛乳
③ 趣味は愛車のハーレーダビッドソンでのツーリング 週末は美味しいものを食べて、仲間とわいわい過ごしています。耳の不自由な友達とさらにコミュニケーションをとれるように、最近では手話を勉強しています。
④ 毎週、組合員と会い、情報交換や、話をする。消費材を待っている組合員がいて、毎週お届けするやりのある仕事です。
⑤ まだまだ知識不足の私ですが、生活クラブのこと、消費材のことをもっと学んでしっかり提案できるように頑張ります。

縁の下の力持ち！

本部センター事務所で働く職員を紹介します



吉村 光子

① 職歴は？
11年。途中1年ほどプランクはありますが、長く関わっています。

② 仕事の内容は？
組織運営部で理事会事務局として組合員活動のフォロー。週3日の勤務です。

③ オススメの消費材は？
果物類（特に柑橘類）
河内晩柑など皮はピールに

④ 組合員に一言
子供や孫に大事な消費材を残すために、しっかり食べて欲しい



辻 愛
管理部 事業管理課

組合員情報の登録・変更など電算業務全般を担当



迫田 和子
管理部 総務・経理課

総務と経理全般を担当



吉川 令子
事業部 物流・電算課

電話対応、インターネット注文管理を担当

忙しい毎日の中で、自分と家族の時間をバランスよく！

シンプルライフ研究家マキさん講演会

10月11日 生駒北コミュニティセンター-ISTAはばたきにて

参加者の方は30歳代から70歳代と幅広く、世代を超えて「シンプルに生きる」と「を皆さんが考えているように感じます。」

質問コーナーでは、終了時間ギリギリまで参加者の質問がとぎれず、笑いのたえない場面もあり、充実した時間となりました。大切に暮らすヒントを沢山教えていただきました。

不要品よりも防災備蓄を

マキさんのメッセージはわかりやすく誰でも取り組める提案です。家事のやりすぎ、物の持ちすぎ、情報の見すぎ、を改善し合理的に子育てと仕事を両立しながら、いかに自分の生活を豊かにできるか、というものです。

薬箱の整理から始める、家中のマットは持たない、あふれる不要品をもつなら防災備蓄を。など幅広く、自分の好きな献立を考えられる「ママって最高のポジション！」との言葉に前向きになれたり。

最も印象的だったのは、「毎日スーパーの袋に不要品を入れて捨てる」ということ。私も早速ごみ袋をもって家をつるつる(笑)して

みましたが、「あれ、これは必要だったのかな」というものがたくさん。いかに無駄なものが多いか実感できます。

お気に入りを使う

ずっと大切に使う

そして捨てるだけではない、この行動から購入時にも「本当に必要な？」をより考えるようになります。

『お気に入り』をずっと大切に使う『これが基本となれば、シンプルライフの仲間入り。お気に入りを用意してお部屋もすっきり、心も軽やか。』

また、マキさんの時短料理や半料理にはなるほどでした。そこに生活クラブの消費材は大活躍！調理方法までシンプルにできるのは調味料や食材が厳選されている無駄なことをしなくても素材を味わえるからです。

選ぶ軸を持っておくと悩むことは減って気持ちも楽に。生活クラブを利用しながら「シンプルライフ」で快適に過ごす豊かな生活は、自分も家族も笑顔になる基本と感じました。

(理事 伴舞)

消費材、カタログ帳票類の仕分けとセッティング、センター受取り組合員対応



古谷さん



井上さん



事業部 組織拡大課

パート職員4名 右から 蔵本さん 向井さん 浅田さん 濱本さん(不在)

戸別訪問、イベント出展時の対応など、新規組合員拡大業務を担当
暑い日も、寒い日も生活クラブを広めるために外回り頑張っています！

パタゴニアはなぜ

生活クラブでんきを選んだのか？

パタゴニア日本支社 篠健司さん講演会

生駒北コミュニティセンターはばたきにて 11月13日

みなさんはパタゴニアというアウトドアブランドをご存知ですか？パタゴニア日本支社では、店舗やオフィスの電気を生活クラブエナジーから購入しています。今回、パタゴニア日本支社のブランド・レスポンシビリティ・マネージャーである篠さんをお招きして「どうして生活クラブでんきを使うことになったのか」「パタゴニアという企業と様々な活動」についてお話しいただきました。

「私たちは、故郷である地球を救うためにビジネスを営む」

これはパタゴニアの企業理念です。そのためにパタゴニアでは環境に配慮した商品(リサイクル素材の使用、耐久性や修理の可能性など品質を高めるなど)の製造販売をはじめ、環境問題に取り組むグループに助成したり、共に活動したり本場に色々な活動を行ってまいります。

「ここには書ききれないので興味のある方は調べてみてください」
お話から見えてきたのは生活クラブとの様々な共通点。それは「出来る限り環境に負荷をかけない」「持続可能な循環型社会の実践」「情報開示」など、まさに生活クラブが基本としていることでした。そして、なんと篠さんのご実家は生活クラブ歴45年！の組合員で子供のころから消費材を食べて育ってきたとのことでした。

生活クラブエナジーと

パタゴニアの理念が一致！

消費材と同じように供給される電気の源が100%明らかであること、将来的に自然エネルギー100%を目指していること、生活クラブエナジーが契約している発電所に篠さんがこれまで共に活動されてきた「顔が見える」発電所が数多く含

まれていること、組合員が参加していることなどが、パタゴニアが製品の製造から販売全体で追及している、顧客、従業員、地域社会、環境に与える影響に対して責任を持つという理念に沿うことが「生活クラブでんき」を選んだ決め手となったそうです。

企業の環境活動をリードする世界的な会社が「生活クラブでんき」を選びました。皆さんも「生活クラブでんき」に切り替えて、サステイナブル(持続可能)な地球を未来に残す意志を示しませんか？最後に講演で紹介された京都市の気候危機に関する広報の文言です。

「私たちはこの地球を未来の子どもたちから借りています。未来の子どもたちに豊かな地球環境を返さなければいけません。」

編集後記

夏から始まったyummy3のインタビューですが、今回私は、組合員や共同購入グループと日頃お世話になっている職員の一部を取材させて頂きました。最初は対面してのインタビューを考えたのですが、今時の事メールでのインタビューにしました。イベント等でお目にかかっている方々ですが、インタビューを通して各方々の人柄が伝わってきて、ほっこりした気分になりました。(野口八重子)